



観光局長 折原 英人

宣言

20年後に見込まれるリニア中央新幹線の「奈良市附近」駅設置を見据え、「(仮称)奈良インバウンド観光戦略20年ビジョン」の策定に取り組みます。

まず、急増するインバウンド観光需要に対応するため、上質なホテルや民泊サービスなど、宿泊施設の質と量の充実を図るとともに、Wi-Fi環境、観光案内サイン、観光地への移動円滑化など、受入れ環境の整備を進めます。

また、フランスでの「ジャポニスム2018」への参加により、奈良の奥深い魅力を海外へ発信するとともに、首都圏を中心とした国内プロモーションにも積極的に取り組みます。